

宇宙と芸術における 未来への創造の可能性

油井亀美也 宇宙飛行士講演会



油井 亀美也 (ゆい きみや)

JAXA 宇宙飛行士

1970年 長野県生まれ

1992年 防衛大学校理工学専攻卒業後、防衛庁（現防衛省）航空自衛隊入隊

2008年 防衛省航空幕僚監部に所属

2009年 宇宙航空研究開発機構（JAXA）より国際宇宙ステーション（ISS）に搭乗する日本人宇宙飛行士の候補者として選抜され、同年 JAXA 入社

2011年 ISS 搭乗宇宙飛行士として認定され、2012年 10月 ISS 第44次/第45次長期滞在クルーのフライトエンジニアに任命された

2015年 ISS 第44次/第45次長期滞在クルーのフライトエンジニアとしてISSに約142日間滞在。滞在中は、日本人初の「こうのとりのキャプチャ」を遂行。「きぼう」船内に新たな利用環境を構築するとともに、21に及ぶ JAXA の利用実験活動を実施した

2016年 JAXA 宇宙飛行士グループ長に就任

【日時】 12月13日（木）17:00 - 18:00

【場所】 東京藝術大学音楽学部5号館大講義室 5-109

【中継会場】 東京藝術大学美術学部 中央棟 第1講義室

対象：東京藝術大学教職員及び学生
近隣の機関職員・地域住民 他

入場料：無料

定員：500名

※申込不要ですが、参加者多数の場合、入場をお断りすることがありますので、予めご了承ください。

東京藝術大学は芸術家を養成することを目的として教育研究を行ってきました。元来多くの芸術家は神秘、宇宙観を自己表現に組み込み、多くの芸術作品を残してきました。

近年、芸術大学の中でも科学、物理学、未知なる宇宙と創造との切っても切れない関係性に強い関心を持って制作をする学生が多くなりました。宇宙の不思議さは次々に解明されていますが、実際宇宙を体験した飛行士にしかわからない感覚もあるでしょう。本講演は芸術を学んでいる学生にとって、創造力に強い刺激を与えてくれるはずです。

※主催者による記録用の写真撮影を行います。写真は東京藝術大学で発行する印刷物やHP上で掲載する場合があります。あらかじめご了承ください。

※JAXAの事業遂行上やむを得ない事情のため、講演会がキャンセルになる可能性があります。

主催：国立大学法人東京藝術大学

お問い合わせ：東京藝術大学社会連携課 佐藤 TEL050-5525-2778